

2024年11月22日

各位

八十二 Link Nagano 株式会社

八十二銀行へのオフサイト PPA の導入について

- 八十二 Link Nagano 株式会社（以下、八十二 Link Nagano）は、八十二銀行が所有する長野県東筑摩郡麻績村の運動場の跡地に八十二グループ専用の太陽光発電所を設置し、オフサイト PPA により再生可能エネルギー（以下、再エネ）電力を供給します。
- 本事業による再エネ電力の年間発電量は約 286 万 kWh、CO2 排出量の削減効果は年間約 1,300 t を予定しております。本事業を通じて、八十二銀行が中期経営目標として掲げる、八十二グループの温室効果ガス排出量の削減目標の達成に貢献します。
- 八十二 Link Nagano 電力事業としてオフサイト PPA の導入は初となります。引続き、さまざまな再エネ電力の発電・供給スキームを活用し、お客さまと地域の脱炭素化の促進に貢献してまいります。

八十二 Link Nagano（代表取締役社長：神谷 健一、長野市）は、この度、八十二銀行（頭取 松下 正樹）が長野県東筑摩郡麻績村に所有する運動場の跡地に八十二グループ専用の太陽光発電所を設置することになりましたので、以下に概要をお知らせいたします。

1. 事業の概要

八十二銀行は、中期経営目標として、八十二グループ温室効果ガス(CO₂) 排出量（Scope1・2）「2025 年度ネットゼロ」および「2030 年度 2019 年度比 80%削減」を掲げております。

本件は、八十二グループの脱炭素施策の一環として、八十二 Link Nagano が、八十二グループ向けの専用発電所を設置、維持管理を行い、発電された再エネ電力をオフサイト PPA 方式で供給を行うものです。

八十二銀行で使用する再エネ化済の電力の一部を、本太陽光発電所からの調達に組み替えます。これにより、長野県全体の再生可能エネルギーの創出への貢献とともに、八十二グループの長期安定的な再エネ電力の確保が可能となります。

八十二 Link Nagano としては、初めての野立太陽光発電所の開発、オフサイト PPA 方式による再エネ電力の供給になります。

2. 本件概要およびオフサイト PPA のスキーム図

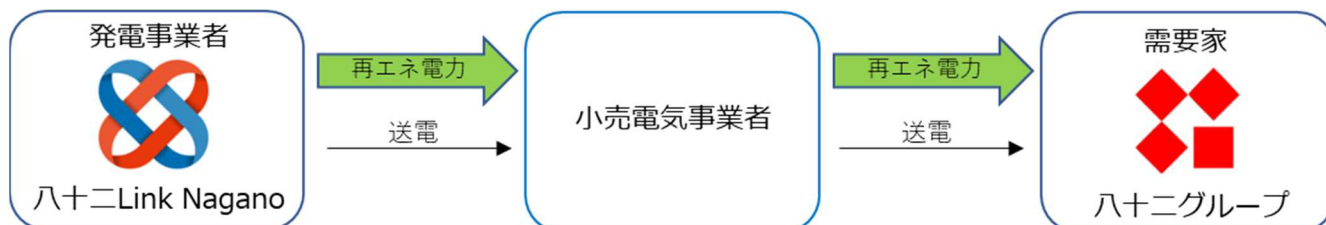
【取組概要】

設置場所	八十二銀行麻績運動場（長野県東筑摩郡麻績村）
設置・発電事業者	八十二 Link Nagano 株式会社
電力供給先	八十二グループ
パネル容量	2,208.96kW
再生可能エネルギー想定発電量	2,867,000kWh/年（CO ₂ 排出量換算で約 1,300t/年、一般家庭換算で約 500 世帯に相当）
発電開始時期（予定）	2025 年 9 月

※年間発電量、年間 CO2 排出削減量は想定値

【オフサイト PPA スキーム】

発電事業者が電気を使用する施設の敷地外（オフサイト）に、お客さま専用の再エネ発電所を建設し、発電された再エネ電力を小売電気事業者経由で供給する仕組み。電気を使用する施設内の敷地に発電所設置スペースが無い場合でも追加性のある再エネ電力の調達が可能。



【本件に関するお問い合わせ先】 八十二 Link Nagano 株式会社 電力事業部 0 2 6 - 2 2 5 - 6 4 8 2

以上